

令和6年度第2回川口市文化芸術審議会 会議録

日 時 令和7年3月24日（月）14時～16時

場 所 川口市役所第一本庁舎6階 602・603中会議室

出席者 （委員） 原田会長 齋藤副会長 寺久保委員 山下委員 鈴木委員 川田委員
永井委員 宇田川委員 青木委員 大西委員 野村委員 田和委員

（事務局）松本市民生活部長 岩谷文化推進室長 菅井補佐 尾崎主査 茂木主任

議事録

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告

・報告（1）川口市文化芸術基本計画における令和5年度事業評価結果について

・報告（2）川口市文化芸術基本計画（第1期）の総合評価について

【説明】 （事務局より説明）

【質疑・意見】

（会長）未達成のものが増えたが説明を聞くと積極的に高い目標値を設定していたこと、予想外のコロナ禍によるパンデミックにより増えたもので悪い結果ではないと考える。

（委員）今回の評価報告書はPDCAサイクルでいうCheck部分だと思うがAction部分はどこで報告があるのか。

（事務局）今回の評価報告書を各担当課にも共有させていただき、それを踏まえて各担当課が改善のActionを行う。具体的に何処がどのように変わったか個別でお示しするのは難しい。

（委員）目標値は参加人数が殆ど。未達成が多いからといって一概に悪いとは言えないと思う。廃止というのは事業を始める前にやめたということか。

（事務局）計画策定時には実施していたが、各課の判断により途中で事業を廃止したものである。

・報告（3）令和6年度川口市立アートギャラリーの事業状況について

【説明】 （事務局より説明）

【質疑・意見】

（委員）企画展のターゲットはどこを目標にしているのか、ターゲットの分析等は行うようにしてはどうか

（事務局）指定管理者に企画展のターゲットをどこにしているのかなど具体的な目標を立ててもらおう。

（委員）入館者の年齢内訳はどのようにして行っているのか。目的、効果等も細かくかかれているがこれは誰が書いたのか。またリリア改修中のため教育委員会が例年リリアで行っていた展覧会がイオンモールで開催されていた、アトリアの出張イベント等もS

R沿線で開催してもいいのではないか。

(事務局) 年齢の内訳は受付で目視により、報告書の目的、効果は指定管理者の学芸員が来館者のアンケートなどを参考に書いたものである。S R沿線での事業開催もアウトリーチ事業として今後指定管理者に進言していく。

(委員) 先日文化推進室主催の市民コンサートに出演した。文化のイベントが川口駅中心に偏っていることもあり戸塚公民館での開催であった。来場者には高齢者が多く、自分なりに分析してみたが周知広報が広報誌や市内掲示板等であったためではないか。若い人に来て欲しい時は他の周知方法もあるのではないか。

(事務局) 若い世代向けにはSNSがあると思う。SNSでの周知方法は市役所としては苦慮しているが努力していきたい。

4 議事

・議事 (1) 川口市文化芸術基本計画 (第2期) 文化芸術推進の施策と取組みについて

【説明】 (事務局より説明)

【質疑・意見】

(委員) 次代の担い手の育成とあるが、いま活躍している人より更に若い人、高校生、中学生といったところから考える必要があると思う。市内に住んで居ながら都内の学校に行く子どもがすごく多い。市立の学校のみに配っても効果が薄いのでは。そこへのアクションを強くしていかないといけない。

(事務局) 現在建設中の美術館をはじめ、リリア、西公園を文化芸術拠点と位置付けている。そこが都内の学校へ通う子どもたちに関心を持ってもらうきっかけになればと思う。

(委員) 文化芸術活動に参加する機会の提供および充実とあり、来年は美術館もできリリアもあるからいい。今が問題だ。今年はリリアも使えないのに旧田中家住宅も使えない。今後はそういったことも踏まえて改修を行って欲しい。

(事務局) リリアとフレンジアは改修が重ならないようにはしている。旧田中家住宅は部署が違うこと、また予算がつくタイミングもありそこまで調整が出来なかった。

(委員) 川口駅東口のマップが流石に古い、更新すべきである。色分けする等文化芸術拠点がわかるようにしてはどうか。また今は駅にアリオの横断幕が掲示されているがアリオとアトリアでコラボする等民間と連携してはどうか。

(事務局) マップについては担当課に話をさせていただく。連携については必要であると考えている。美術館においても地元商店街との連携も考えている。

(会長) 21世紀美術館では小学生が授業で来た帰りに保護者向けに割引券を渡して次回は保護者と子ども来館するよう集客に繋げているという話を聞いた。

(委員) 11ページの文化芸術を活用したまちづくり推進というところで商工会議所の協力できるところだと考えている。地域振興委員会という部会のなかで様々な議論をしてきた。その中で拠点となるものが駅前なのは仕方ないという意見であった。美術館ができることでどうまちが活性化するのが重要。例えば美術館の半券で地域のお店で安く買い物出来たり等回遊性をもたせることが大事である。

(委員) 以前埼玉会館で勤めていた時にランチタイムコンサートを始めた。チケットの半券を

持っていくと地域のお店で 10%オフで買えるというものだが今でも盛況だと聞いている。

【承認】 （全員承認）

・議事（2）令和7年度川口市立アートギャラリーの事業予定について

【説明】 （事務局より説明）

【質疑・意見】

（委員）アトリアと美術館のすみ分けがわかると良い。区分けはあるのか。

（事務局）アトリアは市民活動や教育向けワークショップを中心に、美術館はアトリアではできなかったような企画を考えている。

【承認】 （全員承認）

5 閉会